

調布市史 上巻 (原始～中世) 定価 2,500 円 送料 450 円 本文 572 頁

目次

第1編 調布市の環境

第1章 概観

第1節 調布市の成立

第2節 都市化の進展

(人口の推移・人口密度・人口構成・人口動態・土地利用・産業構造)

第2章 調布市の位置と範囲

第1節 位置 範囲

第2節 町名

(町名地番整理と現町名・消滅した地名)

第3章 地形・地質

第1節 武蔵野台地の地形と地質

(東京都の地形・武蔵野台地の地形・武蔵野台地の地質)

第2節 調布市に地形と地質

(調布市の地形・調布市の地質)

第3節 調布市域の古地理

第4章 気候

第1節 関東地方の気候

第2節 調布市の気候

第5章 水系

第1節 河川

(多摩川・野川・仙川・入間川)

第2節 地下水

(地形地質と地下水・自由地下水・宙水・湧水)

第2編 原始・古代

第1章 先土器時代の狩猟文化

第1節 武蔵野の先土器文化

(生活の舞台・赤土に埋もれた遺跡)

第2節 野川遺跡と市域の遺跡

(市域の遺跡・野川遺跡・仙川遺跡・入間町城山遺跡)

第3節 狩人たちの生活

(狩猟と生活・石器の製作と技術)

第2章 狩猟と採集生活の展開

第1節 縄文文化の展開と市域の遺跡

(縄文時代・遺跡の立地と分布・遺跡の概要)

- 第2節 住居と集落
(住居集落の機能と変遷・市域の住居と集落)
- 第3節 縄文時代の生業
(狩猟・漁撈・植物性食料の採集・交易)
- 第4節 縄文土器
(生活用具としての土器・土器の変遷・草創期の土器・早期の土器・前期の土器・中期の土器・後期の土器・晩期の土器)
- 第5節 墓制
(土廣墓と甕棺葬・埋甕習俗・共同墓地と配石墓)
- 第6節 縄文時代の信仰と習俗
(縄文人の信仰の世界・祭祀遺構と祭祀遺物・装身具と呪術・縄文時代の終わり)

第3章 農耕社会の成立と展開

- 第1節 弥生文化の伝播
(稲作農耕と弥生文化・多摩川流域の弥生文化・弥生土器・鉄製工具と木製品・集落と住居・弥生時代の墓制)
- 第2節 市域の遺跡
(深大寺城山遺跡と入間町城山遺跡・市域の弥生時代の特質)

第4章 古代国家と古墳時代

- 第1節 古墳の成立
- 第2節 東国の古墳
(多摩川流域の古墳・武蔵の国造の争乱と屯倉の設置)
- 第3節 古墳時代の遺跡
(方形周溝墓と円形周溝墓・高塚古墳・失われた墓地・横穴墓)
- 第4節 古墳時代の生活
(住居の構造・土器の変遷・人々の生活)

第5章 律令国家の成立

- 第1節 律令体制の形成と市域周辺 (王権の動揺と国政改革の開始・律令の制定・律令国家と武蔵国・武蔵国府と多磨郡衙・武蔵国分寺の造営)
- 第2節 奈良時代の遺跡 (南武蔵における遺跡の分布・市域の遺跡・深大寺と墨書土器「高大寺」)
- 第3節 奈良時代の生活 (住居と集落・土器の変遷・生産技術の発達・信仰と習俗)

第6章 律令国家の変質

- 第1節 中央政治と東国 (平安遷都と律令制の変化・東国の情勢と武蔵国・多磨郡の延喜式内社)
- 第2節 平安時代の遺跡 (南武蔵における遺跡の分布・市域の遺跡・染地の遺跡)

群)

第3節 生活文化の発達 (住居と集落・平安時代の土器・生産生活)

第4節 都と武蔵国 (貢納と物産・遺物にみる文化)

第3編 中世

第1章 武蔵武士の発展と市域

第1節 武蔵武士の台頭と西党 (在庁官人と「国領」、七党武士の成立と馬牧・西党)

第2節 鎌倉幕府の創立と狛江氏

第3節 執権北条氏と武蔵武士

第2章 鎌倉府・上杉氏と多摩武士

第1節 鎌倉府の興亡と市域周辺

第2節 武蔵守護代大石氏と世田谷吉良氏

第3節 地侍級武士の動向

第4節 両上杉氏と太田道灌

第5節 深大寺城の築造とその遺構

第3章 後北条氏の支配と市域

第1節 後北条氏の武蔵進出

第2節 後北条氏支配下の市域

第3節 後北条氏の滅亡

第4章 中世人の生活と信仰

第1節 深大寺その他の寺社

第2節 長弁の『私案抄』

第3節 市域の古道

第4節 市域の板碑

第5節 市域の十三塚

第5章 遺跡・遺物にみる中世の市域

第1節 中世の遺跡・遺物

第2節 中世墳墓